

# 雄武地域マリンビジョン かわら版

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しています。

## 平成26年度 第2回マリンビジョン協議会 開催結果報告

マリンビジョン協議会が3月3日（火）に漁協で開催されました。片川会長の挨拶のあと、前回の検討結果、新たな取組、雄武地域マリンビジョン計画書（素案）、その他について検討が行われました。

### 前回の検討結果について

#### ◆ これまでの取組 ◆

これまで、多くの取組を行ってきましたが、皆さんの意見でこれまでの取組を引き続き行うことになりました。ただし、情報発信の方法は少し工夫した方がよい、ブランド化はどんどん進めた方がよい、という意見がありました。

#### ◆ 新たな取組のアイディア ◆

期間限定での地域の特色を生かした食の提供、ブランド力を生かした人口減少の防止、HOP を利用した海外への宅配、保冷剤への流水の活用、流水情報のSNS での発信、食品開発などのアイディアが出されました。



### 新たな取組について

#### ◆ 流水の活用 ◆

各団体、企業協力のもと、港内の流水を採取し、道の駅とホテル日の出岬に展示し、残りを保管していることを事務局から報告し、これをきっかけに流水の活用が検討されました。道の駅に展示する、札幌などでのイベントで活用する、毛がに祭りでも活用するなど、活発な意見が出されました。今後、どのような体制でどのように活用するのかなど、具体的な検討を進めることになりました。



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度から「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されました。

## 新たな取組について（続き）

### ◆ 道の駅について ◆

「道の駅おうむ」のさらなる有効活用について、何か考えられることはないか、意見交換が行われました。

スペースの問題などがあるものの、雄武町の玄関口として情報発信の場に活用した方が良く、来訪者に大型テレビなどで地域の情報を流したら良い、などの意見がありました。道の駅の活用について、今後検討を進めることにしました。

### ◆ 毛がに祭りについて ◆

毛がに祭りは、昨年度の集客数が4,000人を超えたことなどにより、漁協単独イベントとしては人的に厳しくなってきたとの報告がありました。

今後は毛がに祭りにおける関係団体等からの支援体制を確立してはどうかと意見が出され、イベントの協力について検討を進めることにしました。

### ◆ 情報発信について ◆

札幌で開催されたフォローアップ委員会で、専門家から情報発信を工夫した方が良いとのアドバイスがあり、今回の協議会でも同じ意見がありました。このため、新たに SNS（フェイスブックなど）を活用した情報発信を含め、方法、体制について検討を行うことになりました。



## 雄武地域マリンビジョン計画書（素案）について

新たな雄武地域マリンビジョン計画書のイメージを持ってもらうため、計画書の素案を示して了解を得ました。今回の協議会の結果も組み入れて計画書を作成し、関係機関に配布します。

3月中に、北海道開発局に提出する予定です。

## その他

沢木船頭会代表の交代により、佐藤委員が退任になります。また、有識者として参加頂いていました久保委員、加藤委員も退任となります。在任中はたくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。

第2回雄武地域マリンビジョン協議会でも活発な意見交換が行われ、流水の活用方法や情報発信方法など、たくさんのアイデアが出されました。委員の皆様、ありがとうございました。



意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。

### 【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

### 【問合せ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp